

会議録

会議の名称	岡山市障害者施策推進協議会（令和5年度第3回）
開催日時	令和6年1月26日（金）10時25分～11時52分
開催場所	岡山市勤労者福祉センター5階 第3会議室 （北区春日町）
出席者	委員11人（別紙のとおり）
会議内容	別添次第のとおり
会議資料	別添のとおり（次第、資料）
会議録の作成方法	要点記録

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）
<p>1 開会</p> <p>保健福祉局長 後河 正浩 あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p>傍聴0人</p> <p>(1) 第7期岡山市障害福祉計画及び第3期岡山市障害児福祉計画（案）について （事務局説明後、質疑応答及び意見）</p> <p>(委員) 自閉症スペクトラム障害、学習障害、注意欠如・多動性障害など診断名が変わってきているものについては、法に則るなど整合性を図るべき。</p> <p>平成18年に国連総会で小委会社の権利に関する条約が採択されたことと、平成19年度以降、特別支援教育が法的に位置づけられたことは区別して記載した方がよいのではないかと。</p> <p>平成25年9月の学校教育法施行令の改正についても改正の趣旨をふまえて記載の検討した方が誤解を招かないのではないかと。</p> <p>交流及び共同学習を進める等障害に関する理解を促進するための教育を推進しますとあるが、インクルーシブ教育システム構築に向けて、障害のある子にとっても意義がある点を明確化していただきたい。</p> <p>(委員) アンケート結果で障害虐待防止法や虐待通報義務についての認知度が低く、そうした結果も、プランに現状として記載いただければ。</p> <p>(委員) 能登半島で災害が起きている中で、障害のある方たちの避難時の対応等新たな課題がでていけば、なんらかの形で盛り込むことを期待している。</p> <p>(事務局) (プランの記載に係るご意見について、それぞれ) 検討させていただきたい。</p> <p>(委員) 災害避難者用支援名簿が町内会長に届いた後、行動できていない町内に対しては、行政からも対応いただきたい。</p> <p>(事務局) 危機管理室と共有する。</p>

(委員) 福祉避難所の役割について、市から正確な情報発信をしていただけたら。高齢者施設の登録が多いが、障害福祉施設も、より多く登録いただきたい。

(委員) 平成30年豪雨災害の際に倉敷の施設からの避難者について、高齢者枠で受けたものの、それ以外の方も避難してこられてトラブル等もあった。事前の整理や情報共有が大切。

(事務局) 積極的に働きかけていきたい。

(委員) 合理的配慮の企業への義務付けについて、行政からの支援や指導は。

(事務局) 高齢・障害・求職者雇用支援機構が助成を実施しており、岡山市においても市ホームページや商工会議所の会報での周知などに取り組んでいる。

(委員) 愛育委員での研修にあたって、行政において講師を受けていただけるか。

(事務局) 積極的に協力させていただく。

(委員) 障害者当事者が発表する場もあるので、ご活用いただきたい。そうした体験により、当事者が外を向く効果もあり、地域移行について、大変ながらも頑張りたい。

### 3 閉会